



五所川原市議会議長
寺田 武造



迎

時代を見据えた 情報分析で 魅力あるまちづくりを

五 所川原市民の皆様、新年明けましておめでとうございます。市民の皆様方におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春を晴れやかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃より、市政の発展と議会運営に対して多くのご支援とご協力をいただき、深く感謝を申し上げます。

年頭にあたり、五所川原市議会を代表いたしましたし、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。私たち市議会議員26人は、昨年1月に執行されました五所川原市議会議員一般選挙におきまして、市民の皆様から負託を受けて市議会に送り出させていただきました。改めてその責任の重さを感じているところであり、身の引き締まる思いであります。

さて、我が国の景気は緩やかな回復基調を続けており、地方経済も一部で持ち直しの動きも見られると言われているものの、その効果がすみずみまで波及・拡大しておらず、依然として停滞感が拭ききれない状況にあります。また、少子高齢化、自然災害や異常気象に見られる地球環境問題、PPPの大筋合意による影響など、時代の変化に伴うさまざまな課題にも直面しており、今まさにまちづくりのあり方そのものが大きく問われております。

これからは、地方の活力が求められる時代であり、今年も地方創生へ向けた動きが本格化されようとしています。厳しい環境を乗り越え、魅力あるまちづくりを進めていくためには、時代を見据えた情報分析に力を置き、市執行部と互いに知恵を出し合いながら市民参画の市政運営に取り組みなければならぬと考えており、その取り組みも「点」として終わるのではなく、「線」や「面」として、将来に向かって描き続けられていくものでなければなりません。

新たな年を迎え、市議会といたしましても、その職責を自覚し、決意も新たに市議会の活性化と改革に取り組むとともに、地域の課題をきめ細やかに補足し、市の意思決定に反映させ、五所川原市をさらに魅力のある「活力ある・明るく住みよい豊かなまち」にするために全力を尽くしてまいります。

議員一同、市民の皆様方の信頼に応えられるよう鋭意努めてまいりますので、本年も議会活動に対しまして温かいご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が市民の皆様にとりまして、幸多く実り多き年となりますことを心より祈念申し上げます。まして、新年のご挨拶といたします。



五所川原市長
平山 誠敏



春

中心市として 五所川原圏域の 活性化実現へ

明 けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、健やかに平成28年の輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は市町村合併10年の大きな節目としてスタートした年でありました。2月に「復興祈願・鹿嶋大明神と地震鯨」がブラジル・サンパウロのカニバルに大型立佞武多初となる海外進出を果たし、熱狂的な声援の下、その勇姿と五所川原の元気と魅力の世界に向けて大きく発信し、さらに、第7回観光庁長官表彰を受けるなど、関係各位のご協力に心より感謝申し上げます。

また、大きな災害に見舞われることもなく、米、りんごともに平年を上回る出来となり、県民念願の特A米「青天の霹靂」の鮮烈なデビューは記憶に新しいところであります。しかしながら、農業を基幹産業とする当地域においては、PPP（環太平洋戦略的経済連携協定）交渉の大筋合意の影響を大変懸念しているほか、国内景気についても回復基調を堅持しているものの、景気回復の影響を広く享受できる状況には至っておらず、刻一刻と変化する社会情勢の下、国また県の動きを注視しながら、速やかに対策を講じて参る所存であります。また、地方創生・人口減少克服を実現するため「まち・

ひと・しごと創生総合戦略」を策定し取組を進め、12月定例会においては、生活圏・経済圏をともにする、つがる市、鱈ヶ沢町、深浦町、鶴田町、中泊町と当市の2市4町による「定住自立圏」の形成に向けて中心市として決意を表明したところであり、人口減少・少子高齢社会に対峙し圏域住民が将来にわたって安心して生活を営めるよう、これまでも増して連携と協力を尊重しながら、圏域全体の魅力を高め、定住人口、交流人口の維持・拡大に向けた取組を推し進めて参ります。

本年3月26日には、北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」が開業いたしますが、この機会を確実に捉え、開業効果を地域に取り込むためにも、広域的な連携による誘客促進に向けた取組を推進し、地域の賑わい創出につなげて参りたいと考えております。

本年も当市が有する豊かな地域資源に更なる磨きをかけて、地域社会の持続的発展に向け、官民が一体となって政策の着実な推進を図りながら、直面する一つ一つの課題解決に努めて参る所存でありますので、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに平成28年が、皆様にとりまして希望に満ちた最良の年となりまことを心より祈念いたしまして年頭のご挨拶とさせていただきます。